

今、何を学ぶの？

理科でSHOW!



天気はなぜ変わる？

先生!!今日は、スプーン日和やな!!

5年生の「天気の変化」の学習では、「どうして天気は変わるの?」という極々当たり前のことを理科的に観察を通して理解しようと、みんなに投げかけました。「天気は変わる」これは当然のことです。しかし、雲の動きや、量、形の変化に注目して観察を続けていると、「動いた動いた!」「鳥みたいな形や」「くちばしが壊れてきた!」という声や、手の平に

乗せた方位磁針を確かめなら「西から東へ動いている」と言っている子が何人かいました。本当に雲の様子の変化が天気の変化につながっているということを実感しているようでした

クラスによっては、曇りの日に理科が続くこともあり、なかなかスプーンに青空と雲のバランスがよい写真になりませんでした。しかし、4月27日(木)は、**先生!今日はスプーン日和やな!**と言って理科室に入ってくる児童がいました。授業中に、曇り空を見て、私が「今日はあいにくの曇り。スプーン日和ではないな…」と言ったことを、共通言語化するように、児童が使ってくれました。うれしかったです。スプーンに青空を映して観察し、雲の動きや形、量を調べるという目的を持って学習に臨んでいることがわかります。

雲の様子と天気の変化
4月20日(木) 10時 名前

〈雲の形と量〉



〈雲の動き〉全体が雲でおおわれている
〈天気〉曇り
〈これからの天気の予想〉
曇りのままだ、雨が降ってきそう

雲の様子と天気の変化
4月27日(木) 10時 名前

〈雲の形と量〉



〈雲の動き〉西から東へ流れている。
〈天気〉晴れ
〈これからの天気の予想〉
このまま、晴れるだろう。

衛生	アメダス(雨量)	新聞

次回の学習は「天気を予想しよう」です。いろいろな気象情報を集めて、そのデータを並べます。大きな白い雲の塊が、どのように雲が動くときどんな天気になるのかや、曇りや晴れの日の雲のかかり具合などを調べ、考察していきます。

調べる検索ページは「tenki.jp」の日本気象協会のホームページです。過去の衛星画像やアメダスがとてもきれいにすることができます。インターネットだけでなく、新聞記事も調べます。我が家もそうですが、新聞のないご家庭もありますので、学校に届く新聞を1週間分ロイノートへ取り込んでおいたものを使いました。インターネットの情報だけでなく、新聞や実際の天気予報のニュースなど、調べ方を豊富に知ること、情報収集をする力や比較する力、選択する力を高めたいです。

